

令和4年度町政懇談会記録

- 1 会議の名称 令和4年度町政懇談会（水川区）
- 2 会議日時 令和4年11月21日（月）午後7時から午後8時30分まで
- 3 開催場所 水川地域振興センター
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 水川区 参加住民13名
 - (2) 執行機関 町長 藺田靖邦、副町長 秋元伸哉、教育長 山下 斉
(出席課長) 観光商工課長 中野、企画課長 大村、建設課長 風間
(書記・庶務) 税務住民課長補佐 坂本、総務課室長 高橋
税務住民課主幹 笹木、 高齢者福祉課保健師 馬場
- 5 内容
 - (1) 行政からの報告（町長・副町長・教育長）
 - ・これからの取組みと今後のまちづくりの方針
 - ・デジタル技術を活用した情報サービスの向上
 - ・町の教育方針について
 - (2) 町民の皆さんとの意見交換
- 6 発言の内容
 - (1) 事前質問に対する回答等
 - (問) 台風15号による水川簡易水道の断水被害から、今後の対策として、予備の水源を検討していただきたい。
 - (答) 水川簡易水道を含め、簡易水道施設の災害対策の強化のため、新たな水源池の調査・確保も必要と考えています。
簡易水道としての運営方法も含めて、今後の課題とします。
 - (問) 空き家解体のための助成金の検討をお願いします。
 - (答) 令和3年度に実施した空き家調査に基づいて、本年度、空き家活用調査

を実施していますので、この調査報告も踏まえて協議していきます。

(2) 意見交換

(住民) 10年ほど前にこの町に戻った。豊かな自然と子育てしやすい環境である。林業関係の個人事業を開業し、自宅の横に事業所・作業所を建てたが、事前に「農業振興地域」の除外という高いハードルがある。

時間、手間、費用などで躊躇し断念する人もいるかと思われる。

このことについて、町の考えをお聞きしたい。

(町長) 農業振興地域の除外については、町の協議会で審議し、意見を付けて県に進達しています。どうしても農業振興地域に関する法律に基づいた手続きをしなければなりません。事前に、農林課または行政書士に相談をしていただきたいと思います。

(住民) 町に起業するための補助金の相談に行ったが、農業・林業は対象外と言われた。素材生産ではないことを説明し認めてもらえたが、補助金を利用しやすくしてもらえたらと思う。

(担当) 起業補助金の事業者要件により対象外となる場合があります。農業・林業関係についての補助金もあるので、事前に担当課へ相談いただきたいと思います。

(住民) 放棄茶園が増えすぎている原因は、お茶の価格低迷があると思う。川根茶としてのブランド化はできているが、マーケティングができていない。後継者もいなく、川根茶の産地ではなくなってしまう危惧を感じる。

このことについて、町の考えをお聞きしたい。

(町長) ブランディングとマーケティングをどうやっていくか難しい問題であると考えます。事業者がやれること、行政として何ができるかを話し合いながら課題解決をしていきたいと思います。

町長としてのトップセールスは積極的に行っていきます。

(住民) ICTの活用についてどのような考えがあるかお聞きしたい。

(町長) 教育分野において更に進めていきたいと思っています。サテライトオフィス、企業誘致、高齢者に向けての利活用など検討していきますが、町民の

皆さまからもご提案をいただき、進めていきたいと思っています。

(住民) 台風15号による避難について、地区住民は町からの情報が入らないと動かない、受け身になっていたと感じた。高齢者・要介護者の深夜の避難は難しく、町として早目の指示ができるよう避難基準の再考をお願いしたい。

(町長) 今回の災害で学んだことを今後活かしていきます。
今後は、地域防災マニュアルを作成したいと考えています。

(住民) 断水への早急な対応について感謝している。町では被害状況を全て把握しているか。また、広域的に被害が及んだ場合、町が対応できること地区にお願いすることを明確にした方が良くと思う。

(町長) 国土交通省の緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)が被害調査に入っていました。被害想定箇所は町のハザードマップを基本としていますが町が把握していない小さな箇所もあると思うので、地区からも情報をいただきたいと思います。

また、地区では今回の災害を活かした防災訓練についても検討していただきたいと思います。

(住民) 小中学校の統合にあたり、「いじめ」が絶対のない学校運営をお願いしたい。

(教育長) 現在、小さいいじめも見逃さないように教員に指示しています。定期的で開催している校長会においても、いじめに対する認識を再確認しているところです。

以上